

【魂の寿命】

- 魂の寿命は、『神』に気に入られている魂ならば永遠ですが、そうでない場合は2万～3万年位です。

5

【『神』が人間を自由に変えられない理由】

- 神々の魂も、人間の魂も、大きさは違うけれど“同質”なので、『神』であろうとも人間を自由に変えることはできません。

10

【生霊とは】

- 肉体を持った人でも誰かに強い想念そうねんを持つと、本人の魂が同時に多数の場所に影響を与える事があります。この状態いきりようを生霊と言います。

15

気になる相手に対して、本人の魂が無意識のうちに生霊いきりようとなって邪魔をしに行ったり、また、助けを求めに行ったりすることがあります。

邪魔をする理由は… ①恨みうら ②片思い ③やっかみ ④金銭トラブル など。

【高次元な対話法】

20

- 魂の世界に距離はないので、気になる相手の魂に直接呼びかけて、相手に影響を与えることができます。

- 相手の魂には、自分の本音や直接言いにくい事を伝えたり、お詫びをする事が出来ます。そうすることによって、直接相手に会ったときにスムーズに対応できるようになります。例えば、ちょっとした勘違いから仲違いしてしまった友人に対して、友人の魂に誤解の説明をして謝罪をすることによって、次に友人と直接会った時にスムーズに仲直りができるのです。

25

方法

目を瞑つむって、気になる相手を目の前にイメージして呼びかけます。

その時、相手の表情うかがを伺うことで、自分に対する印象を知ることができます。

イメージする相手が笑顔をしない場合は、自分の事を良く思っていない事になります。

30

★ 魂の対話術のポイント

35

『神』に波調を合わせてから、“こういう目的でこうさせて下さい。”と行いましょう。大事なことは、① しっかり『神』に祈って、② 目的をはっきりさせることです。相手を褒めて、イメージする相手の顔がニコニコしてきたら、用件を言いましょう。

40

※ 1回目に成功したからといって、次に行うとき慢心してしまい、『神』と波調を合わせずに行うと、邪霊に操られてしまいますので、注意しましょう。

興味本位で行なうことも、同様です。

必ず『神』に波調を合わせてから行いましょう。※波調を合わせる方法《12P》ただし、霊力が未熟な方（霊格が低い方）が意識を瞑想状態にするのは危険です。